

日本語“再”発見！

やってみよう！

日本語ボランティア



～島根で暮らす外国人住民の皆さんとの出会いをとおして世界を広げよう～

(公財)しまね国際センターでは、県内の日本語教室で新たに活動する日本語ボランティアを養成する研修を下記のとおり開催します。

基礎的な内容ですので、活動に関心のある方ならどなたでも参加できます。

≪県内の日本語教室↓≫

<http://www.sic-info.org/support/learn-japanese/japanese-class/>

- 期 間：平成27年11月13日（金）～12月11日（金）
全5回（10時間）＊詳細スケジュールは裏面参照
- 場 所：雲南市 チェリヴァホール3F 中会議室
- 講 師：岩田和美（元日本語教師・島根県 JICA デスク 国際協力推進員）
仙田武司（しまね国際センター 多文化共生推進課長）
- 内 容：日本語ボランティアとして活動するにあたって役立つ内容を学びます。
- 対 象：日本語ボランティア活動を始めたばかりの方
日本語ボランティア活動に関心があり、研修後に活動をしたい方
- 定 員：20名（外国語の能力は問いません）
- 申込〆切：平成27年11月10日（火）

後援：松江市・出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町



お問合せ・お申込先

(公財)しまね国際センター 担当 浅野

TEL：0852-31-5056 FAX：0852-31-5055

e-mail asano_etsuyo@sic-info.org

- * 電話又は FAX、e-mail でお申し込みください（FAX、e-mail では件名「日本語ボランティア研修(入門編)」とし氏名、市町村名、連絡先、日本語ボランティア経験の有無を明記します）。
- * 県内東部の日本語教室に所属する方は、教室を通してお申込みできます。



研修スケジュール

時 間： 14:00~16:00

会 場： 雲南市 チェリヴァホール3F 中会議室

講 師：



☆岩田和美（元日本語教師・島根県 JICA デスク 国際協力推進員）

《プロフィール》

2003年より、京都文化日本語学校にて非常勤講師として勤務。2008年～2010年、青年海外協力隊・日本語教師としてカンボジアで活動。2011年より、同校で専任教員として勤務。2015年4月より現職。

☆仙田武司（しまね国際センター 多文化共生推進課長）

《プロフィール》

これまで県内外において日本語ボランティア養成・コーディネーター研修などの日本語教育事業のほか、多文化共生の推進に関するさまざまな事業に携わる。

回	日にち (講師名)	内 容
1	11月13日(金) (仙田 武司・ 日本語ボランティア)	どんな人たちが日本語を学んでいるのでしょうか？ 島根県にはどんな外国人が暮らしていて、どんな日本語を学びたいと思っているのか考えます。 日本語教室紹介～日本語教室ってどんなところ？～ 活動中の日本語ボランティアから、日本語教室の活動の様子について伺います。
2	11月20日(金) (岩田 和美)	「日本語を学ぶ」ってどういうこと？ 私たちが学校で習った国文法とは、何が違うのでしょうか。日本語はどんな言葉なのか、学習者は何を難しいと思っているのかなどを知ります。
3	11月24日(火) (岩田 和美)	日本語の「文字」と「音」 ひらがな・カタカナ・漢字と、いろいろな表記をする日本語。母語による影響が出やすい日本語の発音。これらはどう指導したらいいのでしょうか。
4	12月 4日(金) (岩田 和美)	教室活動のイロイロ 実際に教室で使える教材や教具などをご紹介します。 また、それらを使って、「話す」「聞く」「読む」「書く」指導をするとはどういうことか、考えます。
5	12月 11日(金) (岩田 和美)	さあ、活動を始めよう！ 初級文型を取り上げて、自分ならどう教えるか、どう練習するかなどを考えます。